

2021年 4月 19日

各位

会社名 株式会社アルファクス・フード・システム
(コード番号：3814 東証 JASDAQ)
問い合わせ先 上席執行役員 IR・広報室室長 菊本 健司
電話番号 0836-39-5151
URL <https://www.afs.co.jp/>

自律歩行型 配膳AIロボット「サービスショット」が中学校用技術・家庭の教材に採用！

株式会社アルファクス・フード・システム（本社：山口県山陽小野田市、代表取締役社長 田村 隆盛 以下 AFS 社）の自律歩行型配膳AIロボット「サービスショット」が、2021年度中学校用技術・家庭の技術分野の副教材として使用する「技術・家庭 ハンドノートD情報の技術」（発行：株式会社正進社）に採用されました。

●「技術・家庭 ハンドノート D情報の技術」（東京書籍教科書対応版）（P.26）

「技術・家庭 ハンドノート D情報の技術」の「計測・制御システムとは何だろう」のページにて、料理を運ぶロボット一例として紹介されています。

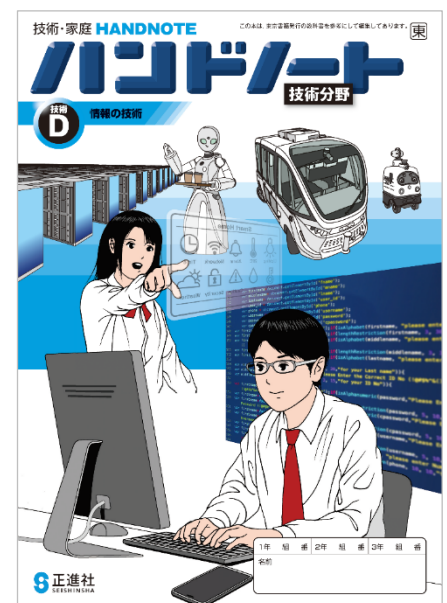
●「技術・家庭 ハンドノート D情報の技術」（開隆堂教科書対応版）（P.30）

「技術・家庭 ハンドノート D情報の技術」の「問題解決の流れ」のページにて、料理を運ぶロボット一例として紹介されています。

当社は、AIによる自律歩行が、よりロボットらしい部分と、何より配送する料理やドリンクを収納BOXに入れて運ぶロボットは当社のみであることから、数ある配膳ロボットの中から選定されたのではないかと考えております。

■配膳AIロボット「サービスショット」とは

AFS社の「サービスショット」は、ロボットに搭載されたAIが静止位置を記憶し、配膳時の障害物（テーブル、椅子、人、壁など）をロボットセンサーが感知しながら、AIが歩行ルートを導き出して店内を歩行する、完全自律歩行型の配膳ロボットです。そのため、導入時のセンサー取付工事は不要で、店舗スタッフによる設定も容易にできるため、導入後にレイアウト変更などによる歩行誘導経路の変更があっても、店舗スタッフで対応が可能です。また、抗菌処理された収納BOX内に料理を入れて運ぶ、密閉型を採用しており、衛生面も考慮されています。AFS社が提供するお客様注文端末オーダーシステム「テーブルショット」とも連携でき、配膳だけでなく下げ膳機能や、配膳ロボット自体がお客様のお席を回って追加注文を促す“おススメ機能”なども近々リリースされる予定となっています。外食産業では、慢性的な人手不足に加え、コロナ禍における非接触型の店舗オペレーションの対応に向けて、配膳ロボットに対する導入ニーズは日々高まっています。





◇株式会社アルファクス・フード・システム

AFS 社は、1993 年の創業時より一貫して外食チェーン向けに業務基幹システム「飲食店経営管理システム(R)」と勤怠集計管理システム「Timely」を主力にASP/クラウド型でトータルソリューションを提供し、大手外食チェーンを中心に導入店舗数は累計約 26000 店（約 1,800 社）で利用されています。また、手作業が前提となる食材・備品発注作業を当日在庫等に考慮して完全に自動的に補充発注できる「自動発注システム」（特許取得）を開発し、世界的な食品ロス削減に向けて提供しています。

社名： 株式会社アルファクス・フード・システム (ALPHAX・FOOD・SYSTEM CO.,LTD)

東証 JASDAQ 上場（証券コード 3814）

<https://www.afs.co.jp/>

所在地： 山口県山陽小野田市千崎 128 番地（江汐公園内）

代表者： 代表取締役社長 田村 隆盛

事業内容： 外食企業向け IT システム提供

1. ASP/クラウド型基幹業務サービス「飲食店経営管理システム(R)」の販売・サポート
2. システム機器の企画・販売
3. ハードウェア・ソフトウェアの全国メンテナンスサービス
4. 自社製品・サービスの開発・検証を兼ねたホテル・レストランの運営

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アルファクス・フード・システム

マーケティング営業戦略部：担当 菊本・箭島

Tel :0836-39-5151 E-mail:info_s@afs.co.jp